



## 2024年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月13日

上場会社名 株式会社フーディソン 上場取引所 東  
コード番号 7114 URL <https://foodison.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 山本 徹  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO兼経営管理部長 (氏名) 内藤 直樹 TEL 050-1754-1990  
定時株主総会開催予定日 2024年6月24日 配当支払開始予定日 -  
有価証券報告書提出予定日 2024年6月25日  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期の連結業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	6,351	20.3	196	43.7	196	40.6	191	90.0
2023年3月期	5,279	47.0	136	-	139	-	100	-

(注) 包括利益 2024年3月期 191百万円 (90.1%) 2023年3月期 100百万円 (-%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	43.10	41.10	9.3	6.1	3.1
2023年3月期	25.97	23.99	8.7	6.1	2.6

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 -百万円 2023年3月期 -百万円

(注) 当社は、2022年12月16日に東京証券取引所グロース市場に上場したため、2023年3月期の潜在株式調整後1株あたり当期純利益については、新規上場日から当連結会計年度末までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	3,407	2,196	64.5	484.95
2023年3月期	3,017	1,943	64.4	441.19

(参考) 自己資本 2024年3月期 2,196百万円 2023年3月期 1,943百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	127	△43	22	2,301
2023年3月期	296	△61	1,150	2,195

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
2024年3月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
2025年3月期(予想)	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,450	17.3	325	65.6	320	63.0	270	40.8	60.70

※ 注記事項

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2024年3月期	4,530,340株	2023年3月期	4,405,440株
2024年3月期	59株	2023年3月期	59株
2024年3月期	4,448,242株	2023年3月期	3,886,471株

（参考）個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

（1）個別経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	6,337	20.4	120	△10.9	187	34.5	200	98.4
2023年3月期	5,264	47.4	135	—	139	—	100	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	44.96	42.87
2023年3月期	25.94	23.97

（2）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	3,445	2,205	64.0	486.78
2023年3月期	3,044	1,943	63.8	441.19

（参考）自己資本 2024年3月期 2,205百万円 2023年3月期 1,943百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	6
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9
(1株当たり情報) .....	10
(重要な後発事象) .....	10

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済環境は、経済活動の正常化を背景に景気は緩やかに回復してきております。一方で、海外においてはロシア・ウクライナ情勢の長期化や日米の金利格差による円安の影響など、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが属する食産業においては、コロナ禍で大きく落ちた個人消費水準も回復しつつあります。しかしながら、長期化する原材料費や光熱費の高騰など事業を取り巻く環境は依然として厳しいものとなっております。

このような事業環境のなか、当社グループは、「世界の食をもっと楽しく」をミッションに、「生鮮流通に新しい循環を」をビジョンに掲げ、事業に取り組んでまいりました。BtoBコマースサービスでは、新規・休眠ユーザーの掘り起こしなどアクティブユーザー数増加に向けての取り組みや出荷基盤強化のためのフルフィルメントセンターの開設、BtoCコマースサービスではマーチャндаイジングの改善、HRサービスでは飲食店向けの営業を強化するなど、各サービスにおいて事業規模拡大に向けた戦略を実行してまいりました。

これらの結果、当社グループの当連結会計年度における経営成績は、売上高6,351,673千円（前年同期比20.3%増）、営業利益196,233千円（前年同期比43.7%増）、経常利益196,373千円（前年同期比40.6%増）、特別利益に固定資産受贈益41,122千円を計上した結果、親会社株主に帰属する当期純利益191,731千円（前年同期比90.0%増）となりました。

主要なサービス別の概況は以下のとおりであります。当社グループは生鮮流通プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、セグメントごとに記載しておらず、サービス別に区分して記載しております。

#### ① BtoBコマースサービス

当連結会計年度における売上高は4,979,939千円（前年同期比25.2%増）となりました。

魚ポチのアクティブユーザー数及びARPUが堅調に推移した結果、売上高は前連結会計年度と比較して増加いたしました。

#### ② BtoCコマースサービス

当連結会計年度における売上高は1,002,342千円（前年同期比6.5%増）となりました。

2023年9月に1店舗閉店したものの2023年4月に1店舗開店した結果、売上高は前連結会計年度と比較して増加いたしました。なお、当連結会計年度末において8店舗を運営しております。

#### ③ HRサービス

当連結会計年度における売上高は369,391千円（前年同期比3.1%増）となりました。

既存エリアにおけるスーパー・小売店への営業に加え飲食店への営業も進捗した結果、売上高は前連結会計年度と比較して増加いたしました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

当連結会計年度末における総資産は3,407,786千円（前連結会計年度末：3,017,414千円）となり、前連結会計年度末と比較して390,371千円の増加となりました。

流動資産は3,089,506千円（前連結会計年度末：2,857,692千円）となり、前連結会計年度末と比較して231,814千円の増加となりました。主な要因として、現金及び預金が106,312千円、売掛金が81,349千円及び商品が37,207千円増加したこと等によります。

固定資産は318,279千円（前連結会計年度末：159,722千円）となり、前連結会計年度末と比較して158,557千円の増加となりました。主な要因として、建物が138,986千円増加したこと、投資その他の資産が23,154千円増加したこと等によります。

#### (負債)

当連結会計年度末における負債は1,210,824千円（前連結会計年度末：1,073,784千円）となり、前連結会計年度末と比較して137,040千円の増加となりました。

流動負債は877,625千円（前連結会計年度末：563,758千円）となり、前連結会計年度末と比較して313,867千円の増加となりました。主な要因として、買掛金が43,151千円、一年内返済予定長期借入金が246,470千円増加したこと等によります。

固定負債は333,198千円（前連結会計年度末：510,026千円）となり、前連結会計年度末と比較して176,827千円の減少となりました。主な要因として、資産除去債務が108,820千円増加した一方、長期借入金が282,080千円減少したこと等によります。

## (純資産)

当連結会計年度末における純資産は2,196,961千円(前連結会計年度末:1,943,629千円)となり、前連結会計年度末と比較して253,331千円の増加となりました。主な要因として、資本金及び資本剰余金がそれぞれ30,800千円増加したこと、親会社株主に帰属する当期純利益を計上したことにより利益剰余金が191,731千円増加したことによります。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ106,312千円増加し、2,301,730千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は127,716千円となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益229,631千円を計上し、仕入債務が43,151千円増加した一方、売上債権が81,349千円増加したこと、棚卸資産が37,162千円増加したこと及び、法人税等を47,907千円支払ったこと等によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は43,798千円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出17,798千円、敷金及び差入保証金の差入による支出28,796千円があったこと等によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は22,394千円となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出35,610千円及びリース債務の返済による支出3,595千円があったものの、株式の発行による収入61,600千円があったことによるものであります。

## (4) 今後の見通し

今後の見通しにつきまして、国内経済は緩やかな回復基調を取り戻しつつありますが、国際情勢や金融動向等、不確実な要因による様々な影響を受けるものと考えられ、海外情勢が国内景気を下押しするリスクとなる状況が継続すると予想されます。

このような環境の中、翌連結会計年度においては、BtoBコマースサービスにおける積極的なマーケティングによるアクティブユーザーの拡大やフルフィルメントセンターの生産性向上等、BtoCコマースサービスにおける差別化されたPB商品開発や店舗の利益率向上等、HRサービスにおける営業人員の採用加速等、流通インフラの基盤構築に向けて取り組んでまいります。

以上により、翌連結会計年度(2025年3月期)の連結業績見通しにつきましては、売上高7,450,000千円(前年同期比17.3%増)、営業利益325,000千円(同65.6%増)、経常利益320,000千円(同63.0%増)、親会社株主に帰属する当期純利益270,000千円(同40.8%増)を予想しております。

なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,235,418	2,341,730
売掛金	490,641	571,990
商品	96,778	133,986
貯蔵品	1,102	1,057
未収入金	10,159	11,717
その他	23,897	29,380
貸倒引当金	△305	△356
流動資産合計	2,857,692	3,089,506
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	69,467	218,081
減価償却累計額	△25,275	△34,902
建物及び構築物(純額)	44,192	183,178
機械装置及び運搬具	1,517	2,559
減価償却累計額	△1,078	△1,860
機械装置及び運搬具(純額)	439	698
工具、器具及び備品	57,815	64,137
減価償却累計額	△35,358	△41,468
工具、器具及び備品(純額)	22,456	22,668
リース資産	19,651	19,651
減価償却累計額	△4,595	△7,972
リース資産(純額)	15,056	11,679
有形固定資産合計	82,144	218,226
無形固定資産		
商標権	662	541
ソフトウェア	1,276	718
無形固定資産合計	1,938	1,259
投資その他の資産		
繰延税金資産	14,506	12,806
その他	64,366	89,220
貸倒引当金	△3,233	△3,233
投資その他の資産合計	75,639	98,793
固定資産合計	159,722	318,279
資産合計	3,017,414	3,407,786

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	254,662	297,814
1年内返済予定の長期借入金	38,520	284,990
リース債務	3,595	3,736
未払金	86,444	86,979
未払費用	64,863	86,920
未払法人税等	53,383	32,585
契約負債	17,166	28,444
返金負債	4,399	2,765
その他	40,722	53,390
流動負債合計	563,758	877,625
固定負債		
長期借入金	467,920	185,840
リース債務	13,671	9,935
繰延税金負債	667	-
資産除去債務	27,767	136,588
その他	-	835
固定負債合計	510,026	333,198
負債合計	1,073,784	1,210,824
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	826,762	857,562
資本剰余金	1,613,861	1,644,661
利益剰余金	△496,845	△305,113
自己株式	△149	△149
株主資本合計	1,943,629	2,196,961
純資産合計	1,943,629	2,196,961
負債純資産合計	3,017,414	3,407,786

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	5,279,487	6,351,673
売上原価	3,383,818	4,059,402
売上総利益	1,895,669	2,292,271
販売費及び一般管理費	1,759,132	2,096,037
営業利益	136,536	196,233
営業外収益		
受取利息	10	22
助成金収入	20,721	-
受取保険金	-	424
講演料等収入	-	1,154
違約金収入	-	2,000
その他	988	313
営業外収益合計	21,719	3,914
営業外費用		
支払利息	3,885	3,611
株式交付費	7,305	-
上場関連費用	7,123	-
その他	247	162
営業外費用合計	18,562	3,774
経常利益	139,693	196,373
特別利益		
固定資産受贈益	-	41,122
特別利益合計	-	41,122
特別損失		
固定資産除却損	-	93
減損損失	18,462	5,575
店舗閉鎖損失	-	2,195
自己新株予約権消却損	6,346	-
特別損失合計	24,808	7,864
税金等調整前当期純利益	114,885	229,631
法人税、住民税及び事業税	31,986	36,867
法人税等調整額	△18,017	1,032
法人税等合計	13,968	37,899
当期純利益	100,916	191,731
親会社株主に帰属する当期純利益	100,916	191,731

## (連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	100,916	191,731
包括利益	100,916	191,731
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	100,916	191,731



## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本					純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	
当期首残高	100,000	887,099	△597,761	—	389,337	389,337
当期変動額						
新株の発行	719,440	719,440			1,438,880	1,438,880
新株の発行(新株予約権の行使)	7,322	7,322			14,645	14,645
親会社株主に帰属する当期純利益			100,916		100,916	100,916
自己株式の取得				△149	△149	△149
当期変動額合計	726,762	726,762	100,916	△149	1,554,292	1,554,292
当期末残高	826,762	1,613,861	△496,845	△149	1,943,629	1,943,629

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本					純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	
当期首残高	826,762	1,613,861	△496,845	△149	1,943,629	1,943,629
当期変動額						
新株の発行					—	—
新株の発行(新株予約権の行使)	30,800	30,800			61,600	61,600
親会社株主に帰属する当期純利益			191,731		191,731	191,731
自己株式の取得					—	—
当期変動額合計	30,800	30,800	191,731	—	253,331	253,331
当期末残高	857,562	1,644,661	△305,113	△149	2,196,961	2,196,961

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	114,885	229,631
減価償却費	18,562	24,730
減損損失	18,462	5,575
固定資産除却損	—	93
店舗閉鎖損失	—	2,195
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	113	50
返金負債の増減額 (△は減少)	△1,265	△1,634
固定資産受贈益	—	△41,122
受取利息	△10	△22
助成金収入	△20,721	△40
支払利息	3,885	3,611
株式交付費	7,305	—
上場関連費用	7,123	—
自己新株予約権消却損	6,346	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△181,779	△81,349
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△46,965	△37,162
未収入金の増減額 (△は増加)	172,678	△1,557
仕入債務の増減額 (△は減少)	98,803	43,151
その他	83,025	34,884
小計	280,449	181,036
利息の受取額	9	18
助成金の受取額	20,721	40
利息の支払額	△3,854	△3,639
店舗閉鎖損失の支払額	—	△1,831
法人税等の支払額	△1,240	△47,907
営業活動によるキャッシュ・フロー	296,084	127,716
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△20,000	—
有形固定資産の取得による支出	△31,575	△17,798
敷金及び保証金の差入による支出	△10,711	△28,796
敷金及び保証金の回収による収入	2,311	3,315
その他	△1,864	△517
投資活動によるキャッシュ・フロー	△61,840	△43,798
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△248,836	—
長期借入金の返済による支出	△30,200	△35,610
リース債務の返済による支出	△3,258	△3,595
株式の発行による収入	1,446,219	61,600
上場関連費用の支出	△7,123	—
自己株式の取得による支出	△149	—
自己新株予約権の取得による支出	△6,346	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,150,305	22,394
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,384,550	106,312
現金及び現金同等物の期首残高	810,867	2,195,418
現金及び現金同等物の期末残高	2,195,418	2,301,730

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

当社グループは、生鮮流通プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## 【関連情報】

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

(単位:千円)

	BtoBコマース サービス	BtoCコマース サービス	HRサービス	その他	合計
外部顧客への売上高	3,976,627	941,393	358,342	3,124	5,279,487

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がありませんので、記載を省略しております。

## (2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、記載を省略しております。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、特定の顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

(単位:千円)

	BtoBコマース サービス	BtoCコマース サービス	HRサービス	その他	合計
外部顧客への売上高	4,979,939	1,002,342	369,391	—	6,351,673

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がありませんので、記載を省略しております。

## (2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、記載を省略しております。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、特定の顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

## 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

当社グループは、生鮮流通プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	441.19円	484.95円
1株当たり当期純利益	25.97円	43.10円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	23.99円	41.10円

1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	100,916	191,731
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	100,916	191,731
普通株式の期中平均株式数(株)	3,886,471	4,448,242
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	319,341	216,852
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(注) 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、当社は2022年12月16日に東京証券取引所グロース市場に上場しており、新規上場日から前連結会計年度の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。